



**LOGOS**  
OUTING EQUIPMENT

エアマジック ドーム M-AH  
No.71805038

## 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



## 部品構成表 ( )は素材

フライシート × 1 (68Dポリエステルタフタ)	インナーテント × 1 (ポリエステル) ※装着済	ペグ × 15 (スチール)
エアポンプ × 1	ハンマー × 1 (スチール) ※サービス品	

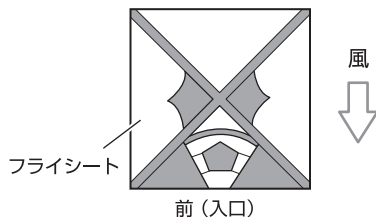
## 設営方法

● 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

### 1 フライシートを広げる

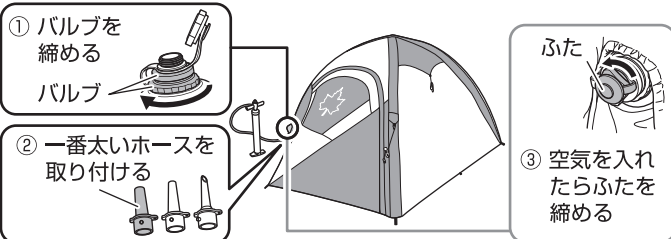
#### Point

● 入口が風下になるようにしてください。



### 2 エアポンプでチューブに空気を送り込む

● 空気を入れる目安は約120~130回です。  
● 「スーシュー」から「シューシュー」という空気が抜ける音が変わったら完了です。



注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)
- ペグで地面に固定する。(テントが風で飛ばされ、けがの原因)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故の原因)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがの原因)

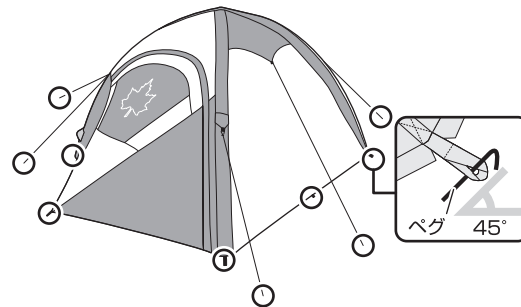
上手な  
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。



### 3 ペグで固定する

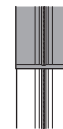
ペグは15カ所(地面8カ所、ロープ7カ所)打ち込む。



## 取扱いについて

### 【重要】

チューブカバーのファスナーは開けない。  
(中のチューブがはみ出て、破損の原因)  
● 破損していた場合は、お客様専用回線  
までご連絡ください。



- インナーテントを取り外さないでください。
- 気温の変化などで、チューブがゆるくなったと感じたときは、エアポンプで空気をたしてください。



## 撤収方法

- ① バルブをゆるめて空気を抜く  
(一気にゆるめると大きな音が出ます)



● 勢いよく空気が出るためバルブに顔を近づけない。  
(ケガの原因)

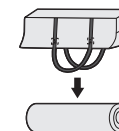
- ② ペグを抜く  
③ シートを巻いてチューブに残った空気を抜く



- ④ シートを広げて、収納バッグの幅に合わせて折る



- ⑤ 収納バッグをかぶせる



- ⑥ エアポンプからホースを取り外して、収納バッグに入れる

廃棄するときは、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがって、廃棄してください。

Designed by  
**LOGOS CORPORATION**  
発祥元:  
株式会社 ログス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■ 全国キャンプ場の空き情報 / [www.campjo.com](http://www.campjo.com)